



SANSHIN GROUP
Monthly Report on the ESG
Feb. 2025

INDEX

1. TOP MESSAGE
2. グループ社員による今月のつぶやき
3. ESG Report（品質）
4. ESG Report（環境）
5. ESG Report（地域貢献とワーク・ライフ・バランス）
6. サンシングループの経営理念とCSR
7. 経営戦略体系と管理会計のかかわり
8. サンシングループの社会的責任
9. サンシングループの企業行動基準
10. サンシングループのマネジメント・コントロール・システムズ
11. 未来形から問題を解決するソウレンハウ

TOP MESSAGE

今年もスギ花粉飛散の時期がやってきました。スギ花粉の飛散量は、前年の夏の気象条件に大きく左右されています。2024年夏は全国的に高温・多照で、スギの花芽が多く形成されたため、2025年の飛散量は増加予測となっています。特に四国や近畿地方では例年の2倍以上の飛散が見込まれています。2025年のスギ花粉は2月末から本格化し、3月上旬にピークを迎える見込みです。東京や大阪でも2月末頃から「多い」または「非常に多い」飛散が予想されているため花粉症対策として、マスクやメガネの着用、衣類の工夫、最新の花粉情報の確認が重要となります。私自身も昨年からスギ花粉による花粉症の症状が出ているため、これまで以上に事前の備えをしています。風が強い日や急に暖くなる日は飛散量が急増するため、十分な備えをしていきましょう。

サンシン電気株式会社
取締役 河原 崇

グループ社員による今月のつぶやき

SANSHINEast

World Population Reviewが発表した2024年の「空気がきれいな国」ランキングは、1位エストニア、2位ルクセンブルク、3位ドイツ、4位フィンランド、5位英国でした。これらの国々は森林面積の豊富さや再生エネの利用促進が盛んであることが挙げられます。今回の調査では日本は27位でしたが、実は...、国土に対する森林面積比率は上記5か国のフィンランドを除く4か国より上位だったりします。環境意識の高まりは有れど、まだまだ浸透・実行までたどり着けていない現状を感じます。(Y.Y.)

SANSHIN Hong Kong

Many plastic bottles are discarded everyday, except to bring our own bottles. We can use plastic bottles to make different handicrafts. There are also many short videos teaching people how to make it. We must always implement 5R - Reduce, Reuse, Recycle, Refuse. As long as everyone takes a few steps. The burden on the earth can be reduced. (C.Y.)

CSI

電子たばこを使用する人が増えました。液体の物を電気で加熱し水蒸気にて摂取する物の様です。スイカやイチゴやマスカット等いろいろあります。通常のたばこと同様に喫煙所での使用となるのですが、たばこの5倍ほど煙の量が有り、隣にいとスイカ等の甘いにおいを感じます。吸わない人には不快になるので、自分も気を付けようと改めて思いました。(K.S.)

SANSHINWest

2/7現在、非常に強い寒波が日本列島を襲っていますが、2025年は春の訪れが早く猛暑の期間も長いと予想されています。例年猛暑の記録が更新され、過ごしやすい季節が短くなっており体力的にも厳しいですが、体調にも気を配りつつ、気候に影響されるエアコンなどの生産動向にも要注意で進めていきます。(Y.S.)

SHINKOWA

2月になって強い寒気がきています、エアコン設定を23°Cにしても部屋の温度は19°C近辺までしか上がりません、朝は井水は凍りませんが、給湯器の配管は凍ってしまいます。ここ八街の朝は冷え込む時は-2~-3度ぐらいまで下がりますので、朝の支度は、お湯を沸かして洗顔・歯磨きをしております。(M.N.)

SC2

【待つわ】リニューアルするたびにキツさを増す合成洗剤臭ですが、一因に「エタノールアミン」の配合がありそうです。アミン類は臭いため香料で臭いをごまかし、嗅覚を麻痺させる成分も配合。これ既に洗剤じゃないですよ...アミン類をはじめとする毒物が一掃され、洗濯事情がクリーンになるのを待つわ...の心持ちです。(M.I.)

ESG Report (品質)

サンシングループの品質方針

サンシングループは、品質マネジメント・システムの効率的な運用により、お客様の満足にかなう企業活動を行い、社会へ貢献していくために、以下の品質方針を策定しています。

1. 企業活動において、いかなる場合も品質マネジメント・システムを遵守し、お客様に信頼される品質の提供に努めて参ります。
2. 企業活動に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスの遵守を通して品質の向上に努めて参ります。
3. 品質マネジメント・システムは、定期的な内部監査及びマネジメント・レビューを行い、実態業務に沿った具体的な是正と改善を図って参ります。

品質への取り組み

要因分析

<品質管理の基本である5M>
Material (材料)、Machine (製造機械)、Method (製造方法)、
Man (担当者)、Measurement (計測)

段取り

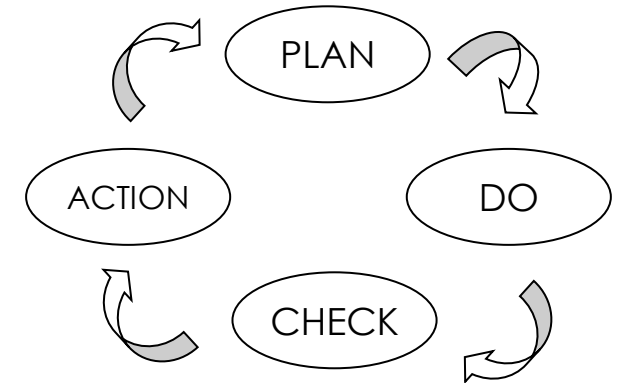
<仕事の段取り5W3H>
5W : When (いつ)、Where (どこで)、Who (だれが)、What (なにを)、Why (なぜ)
3H : How (どのように)、How much (いくら)、How many (どのくらい)

行動

<製造の基本である3現主義>
現場、現実、現物

管理

<品質管理の基本はロット管理と変更管理>



- EMS先との継続的な品質会議の実施。(1回/隔月)
- 定期監査の実施。(1回/1年程度)

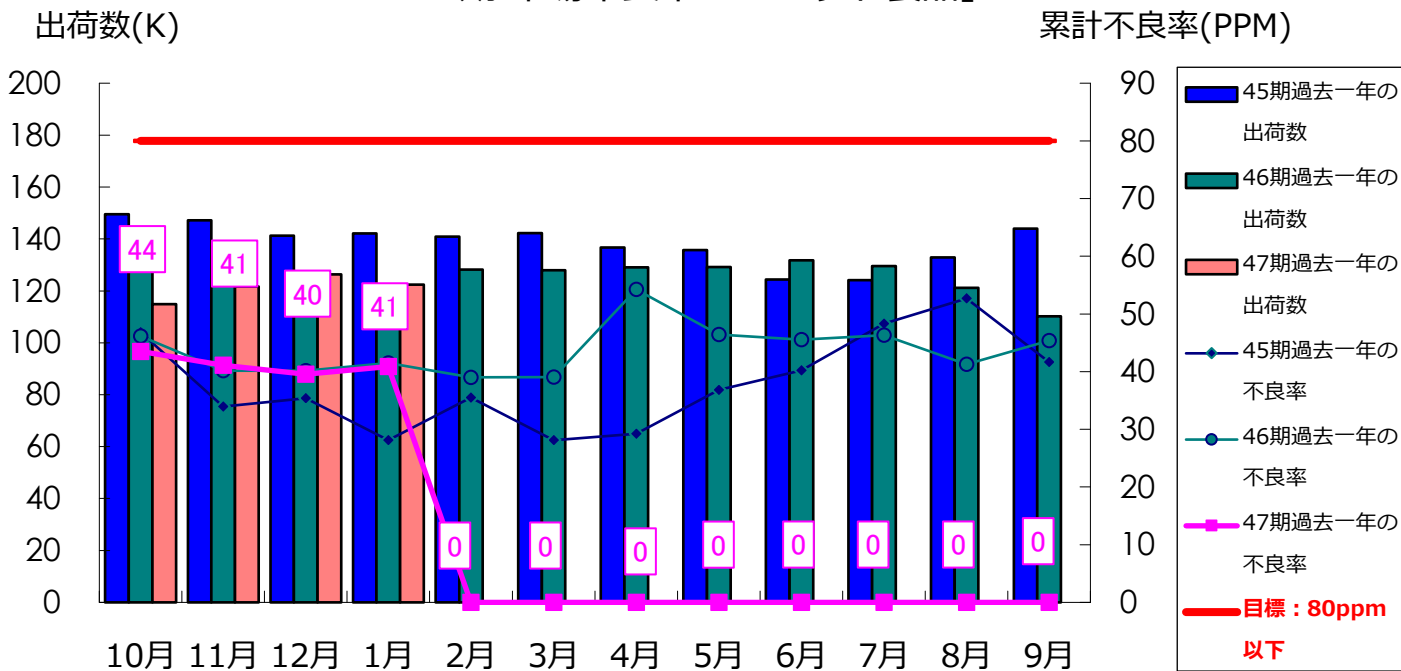
* 最も大事なのが、継続させるための「**個人の意志**」である。

品質状況

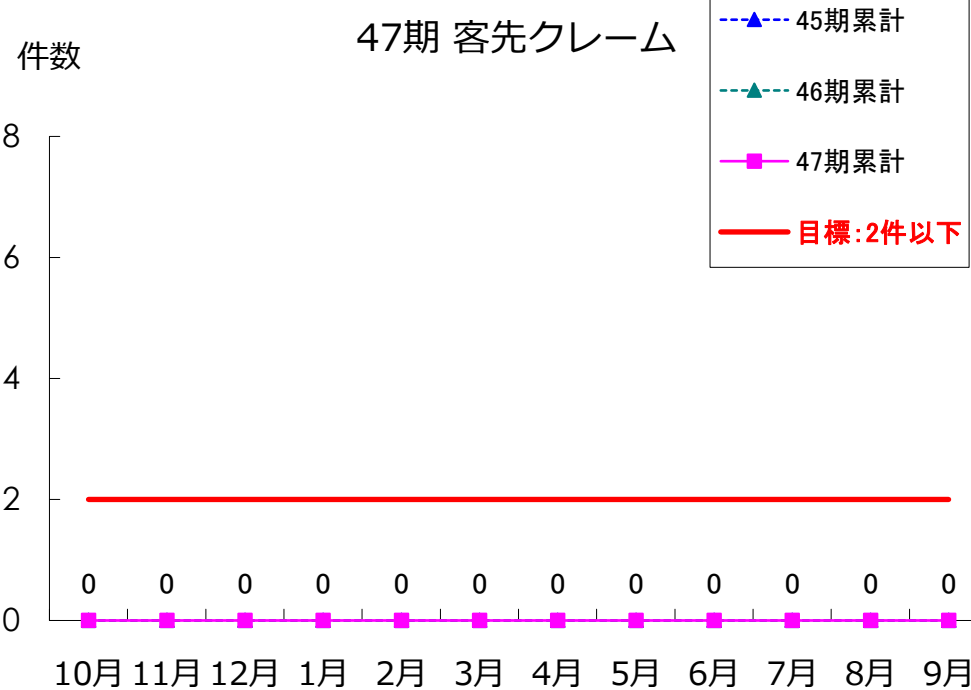
納入品不良率 (目標 : 80ppm)
 47期の累計不良率(解析依頼含む) : 41ppm

客先クレーム (目標 : 2件以下) : 0件

47期 市場不良率「ユニット製品」



47期 客先クレーム



ESG Report (環境)

TOPICS

□ 意外と知らない！？ 廃プラスチックとプラスチックの違い

プラスチックは、私たちの生活に欠かせない素材です。しかし、使用済みとなったプラスチック製品である廃プラスチックは、環境問題を引き起こす深刻な問題となっています。

実は、廃プラスチックとプラスチックは、全く異なる意味を持つ言葉なのをご存じでしょうか。今回は、意外と知らない廃プラスチックとプラスチックの5つの違いについて詳しく解説し、廃プラスチック問題の解決策について考えていきましょう。

☑ プラスチックとは？

プラスチックは、主に石油や植物由来の原料から作られる合成樹脂に代表される高分子物質です。

・ 耐久性と加工性

プラスチックは熱や化学的な作用によって自由に形状を加工できる特徴があります。耐久性に優れ、腐食にも強いいため、様々な製品に現在使用されています。

・ 環境への影響

使用済みのプラスチックを焼却処理することで、その熱を利用して発電したり、熱源として活用することが可能です。しかし、プラスチックの製造や廃棄処理の過程の中で、環境に負荷をかける可能性があることがわかっています。

・ プラスチックの種類と用途

プラスチックには、ポリエチレン、ポリプロピレン、ポリスチレンなど、さまざまな種類があります。それぞれの特性に合わせて、容器、包装、電子機器、自動車部品など、多岐にわたる用途で使用されています。

TOPICS

☑ 廃プラスチックとは？

廃プラスチックとは、使用後に廃棄されたプラスチック製品のことを指します。具体的には、ペットボトルや食品トレイ、ビニール袋、調味料ボトルなどのプラスチックごみが該当します。

・ 廃プラスチックの処理方法

廃プラスチックの多くがリサイクルされ、再生品や燃料などに有効利用されています。また、企業では、廃プラスチックを有価で買い取ってもらう方法も活用されています。

・ 焼却・埋立処分

リサイクルできない廃プラスチックは、焼却処理や埋立処分されることもあります。

・ 廃プラスチックの適切な処理は、環境保護の観点から重要な課題となっています。

リサイクルの推進や、焼却時の熱回収など、廃プラスチックの有効活用に向けた取り組みが現在、進められています。また、生分解性プラスチックの開発など、環境負荷の低減に向けた取り組みも行われているようです。

以上のように、廃プラスチックは適切な処理が求められる重要な課題です。リサイクルや有効活用、環境負荷の低減など、様々な取り組みが行われています。

TOPICS

☑ 廃プラスチックとプラスチックの3つの違い

・定義の違い

プラスチックは、一般的に合成高分子化合物を指す用語です。製品の素材として広く使用されています。一方、廃プラスチックは、使用後に廃棄されたプラスチック製品のことを指します。企業から出る廃プラや、家庭から排出されるペットボトルやトレイなども該当します。

・処理方法の違い

プラスチックは、製品の素材として新たに使用されます。廃プラスチックは、リサイクルや焼却、埋立処分などの方法で適切に処理されています。

・環境への影響の違い

プラスチック自体は、製品の素材として環境に配慮して使用されています。廃プラスチックは、適切に処理されないと、環境への悪影響が懸念されます。そのため、リサイクルの推進や生分解性プラスチックの開発など、環境負荷の低減に向けた取り組みが行われています。

以上のように、プラスチックと廃プラスチックには、定義、処理方法、環境への影響の面で違いがあります。これらの違いを理解し、廃プラスチックの適切な処理と有効活用が出来るように致しましょう。

TOPICS

☑ 廃プラスチック問題は深刻な問題

・ 廃プラスチックの排出量の増加

世界的に廃プラスチックの排出量が増加傾向にあるのはご存じの通りです。実際問題、2010年には年間約2,900万トンだった廃プラスチックの排出量が、2025年には年間約4,300万トンに達すると予測されているのです。日本国内でも、年間約900万トンもの廃プラスチックが排出されており、その多くが適切に処理されずに環境中に流出しています。

・ 環境への悪影響

適切に処理されずに環境中に流出した廃プラスチックは、深刻な環境問題を引き起こしています。特に、海洋プラスチック汚染は深刻な問題となっており、海洋生物の健康被害や生態系への影響が懸念されています。また、マイクロプラスチックの問題ももちろん指摘されており、人体への影響も危惧されているのは、ご存じのとおりです。

・ 対策の必要性

廃プラスチック問題に対しては、国際的な取り組みが進められています。SDGsでも目標として掲げられており、各国が対策を講じています。日本においても、プラスチック製品の削減やリサイクルの推進、代替素材の開発など、様々な取り組みが行われています。しかし、今よりもさらなる対策が求められているのが現状です。

以上のように、廃プラスチック問題は深刻な状況にあり、排出量の増加や環境への悪影響が懸念されているのです。

TOPICS

☑ 廃プラスチック問題の解決策

・発生抑制 - プラスチック使用の削減

廃プラスチック問題の根本的な解決には、プラスチック使用量の削減がまず重要です。

特に、包装・容器類のプラスチック使用を抑えることが効果的です。各企業や、一人ひとりのわずかな削減でも、全体としての大きな削減につながります。

・リサイクルの推進

発生した廃プラスチックの適切な処理・リサイクルが必須です。

分別収集の徹底や、リサイクル技術の向上、リサイクル製品の利用促進など、様々な取り組みが今も行われています。

・代替素材の開発

プラスチックに代わる、環境に優しい素材の開発も進められています。

バイオプラスチックやパーパーパック、リサイクル素材の活用など、様々な代替素材が研究・実用化されつつあります。

以上のように、廃プラスチック問題の解決には、プラスチック使用の削減、リサイクルの推進、代替素材の開発など、多角的な取り組みが必要です。一人一人ができることから始め、企業や自治体、NGOなどとも協力しながら、この問題の解決に向けて尽力していくことが大切となります。

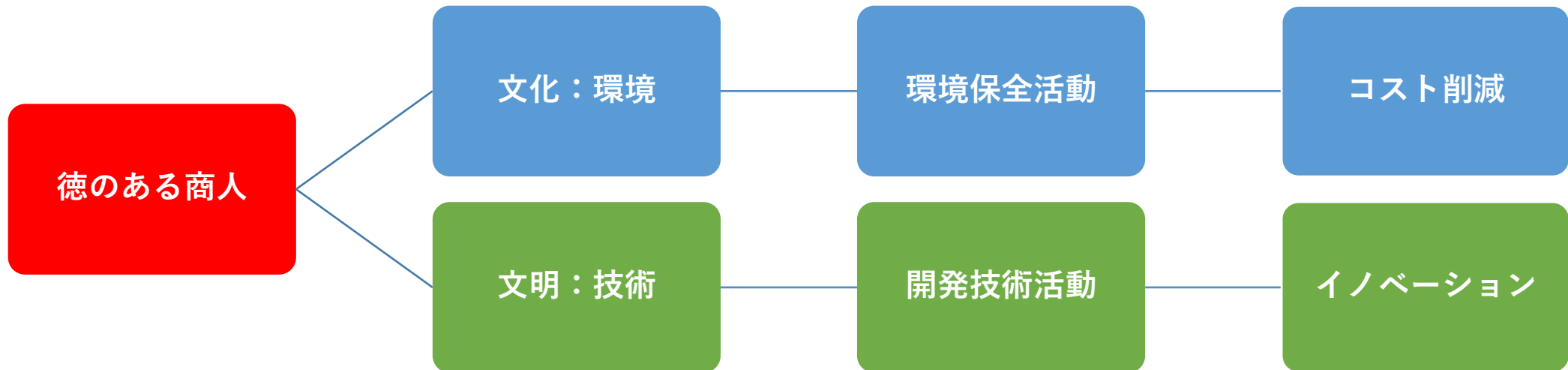
サンシングループ環境経営への歩み

1. 環境経営の基本マインド

* サンシングループ経営理念

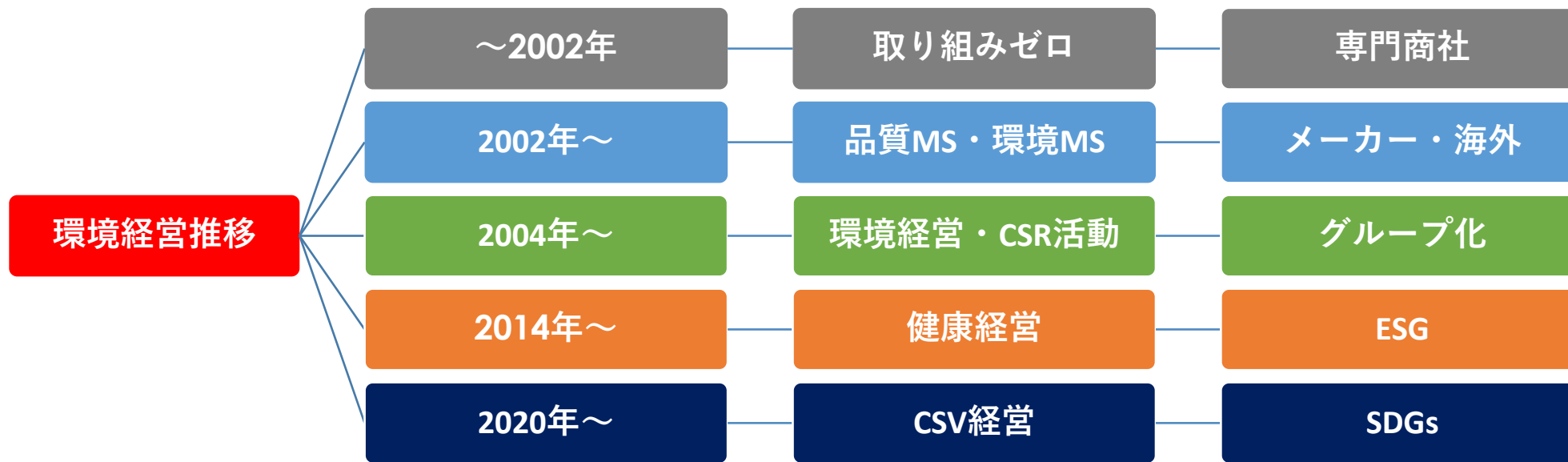
私たちは お客様を愛し お客様から愛される

徳のある商人を目指す：世界の**文化・文明**発展のために



2. 環境への取り組み

2002年から現在までの経緯



2. 環境への取り組み

～2002年

環境対応はコスト増の要因であり取り組む必要はないという認識。

2002年～

専門商社から海外商社，メーカーへと展開するなかで**環境MSを整備**。

2004年～

グループ企業体の発足に伴い**経営理念**を創設。 **CSRを能動的に展開**。

2014年～

健康経営を標ぼう，以後，東京都認定。

2020年～

CSV経営を宣言， **ESGとSDGs**を重視。

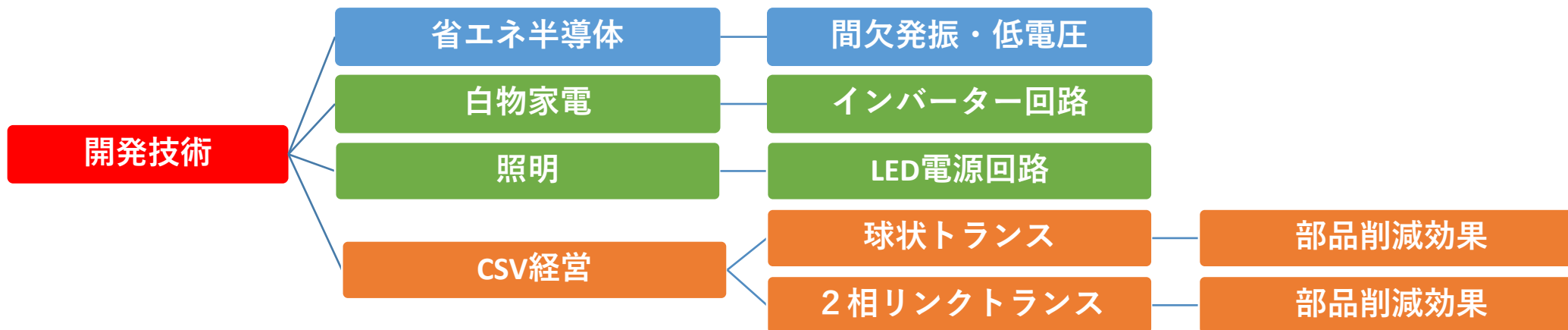
3. コスト削減実績

- **紙/ゴミ/電気**, 三種の神器, 徹底削減の継続
 - **テレワーク**による電気/交通費削減
 - 環境MS監査費用は増加（リアルコスト）
 - 環境活動時間は増加（バーチャルコスト）
 - コスト削減費用と増加費用の差額をマネジメント
- ⇒グループで年間約4,000万円※のコスト削減を実現！

※2004年度対比

4. イノベーション事例

- 環境保全の開発技術ビジネス



4. イノベーション事例

省エネ半導体

専門商社として拡販

白物家電

白物家電向け**インバーター回路**の設計

照明

LED照明用の回路設計および電源製造

CSV経営

環境保全を鑑みた電子部品を**自主開発**

環境とイノベーションを結び付けた技術開発

CSV経営 モノ×コト = 価値創造

5. Scopeの対応

- Scope 1：該当なし
- Scope 2：電気排出量のみ（J/C/P合計）
『ESGレポート』掲載
- Scope 3：該当事項のみ集計
 - 4：輸送配送
 - 5：廃棄物
 - 6：出張交通費（旅費除く）
 - 7：従業員交通費

6. まとめ

- ほとんどのSME他社が取り組んでいない項目だからこそ「進取の精神」で取り組みます！
- 事業活動の中で可能な小さいことからコツコツ継続します！
- 環境保全活動はコスト削減とイノベーションのきっかけになります！
- サンシンググループはこれからもサステイナブル企業としてサステイナブルな社会のために環境保全活動に取り組みます！



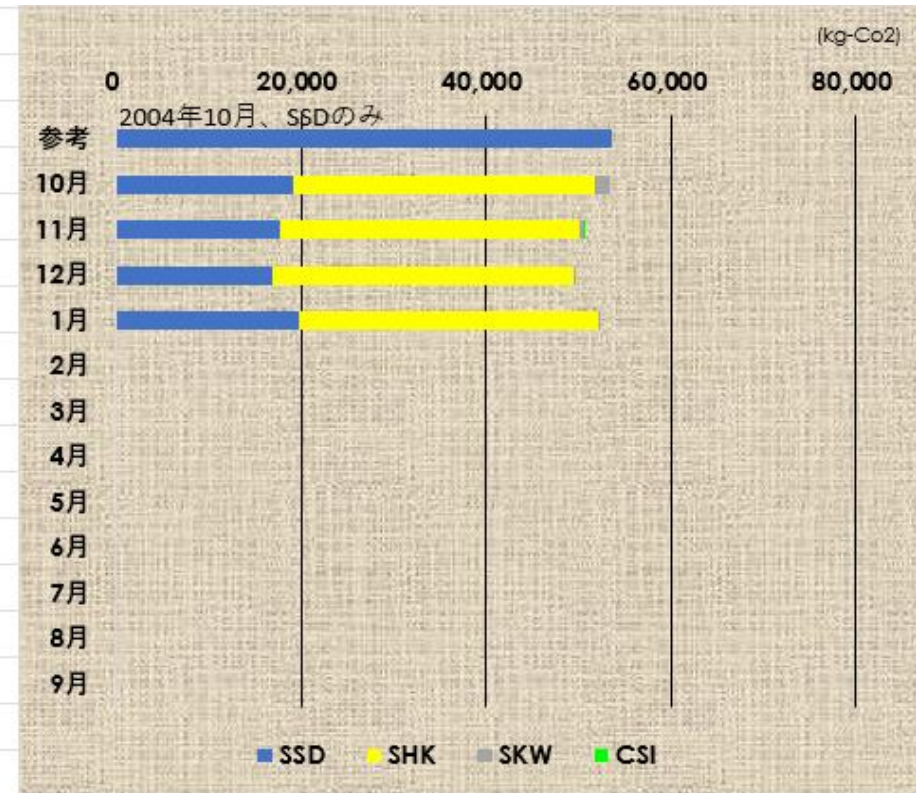
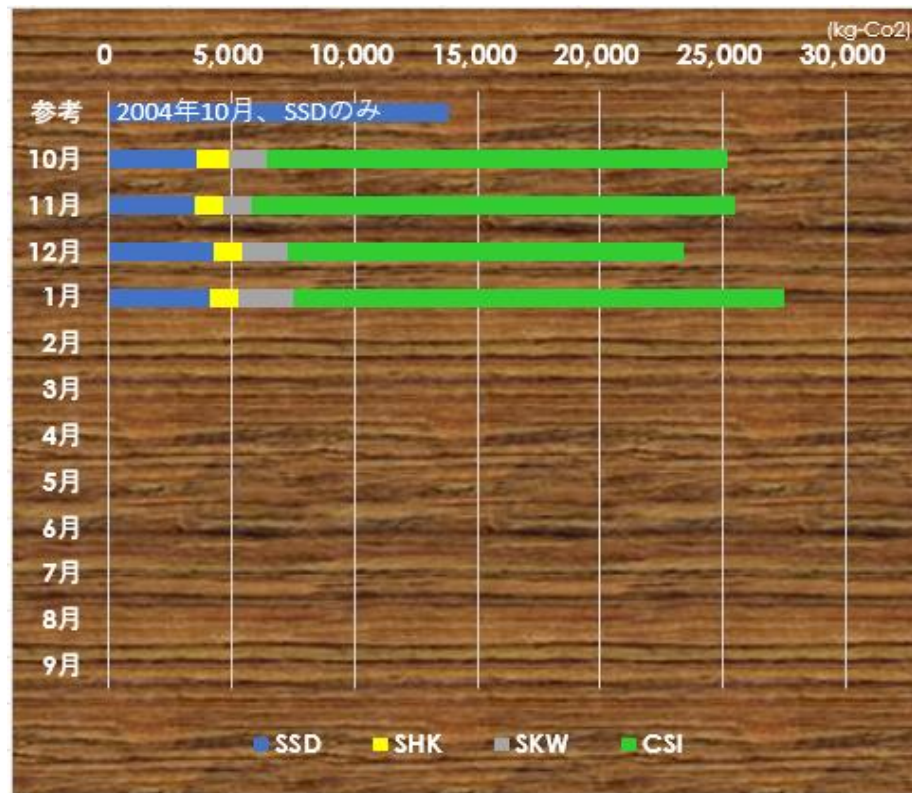
活動報告

- ① サプライチェーン排出量
- ② 廃棄物排出量
- ③ 電力使用量

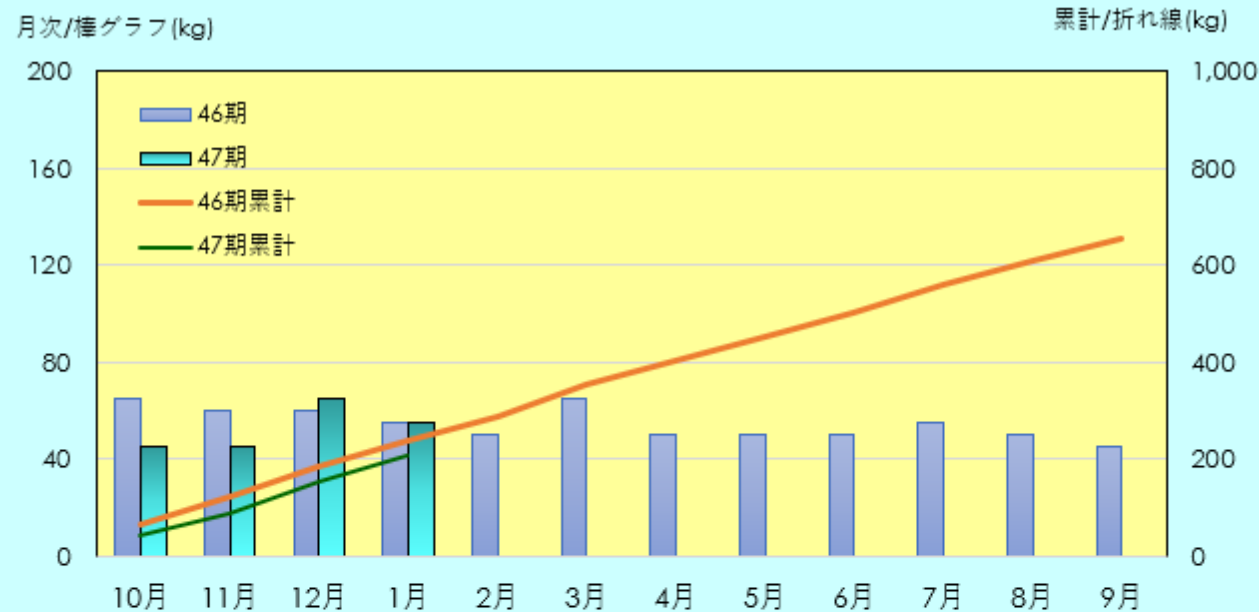
SSGサプライチェーン排出量

サンシングループではサプライチェーン排出量前年比▲5%に取り組んでいます

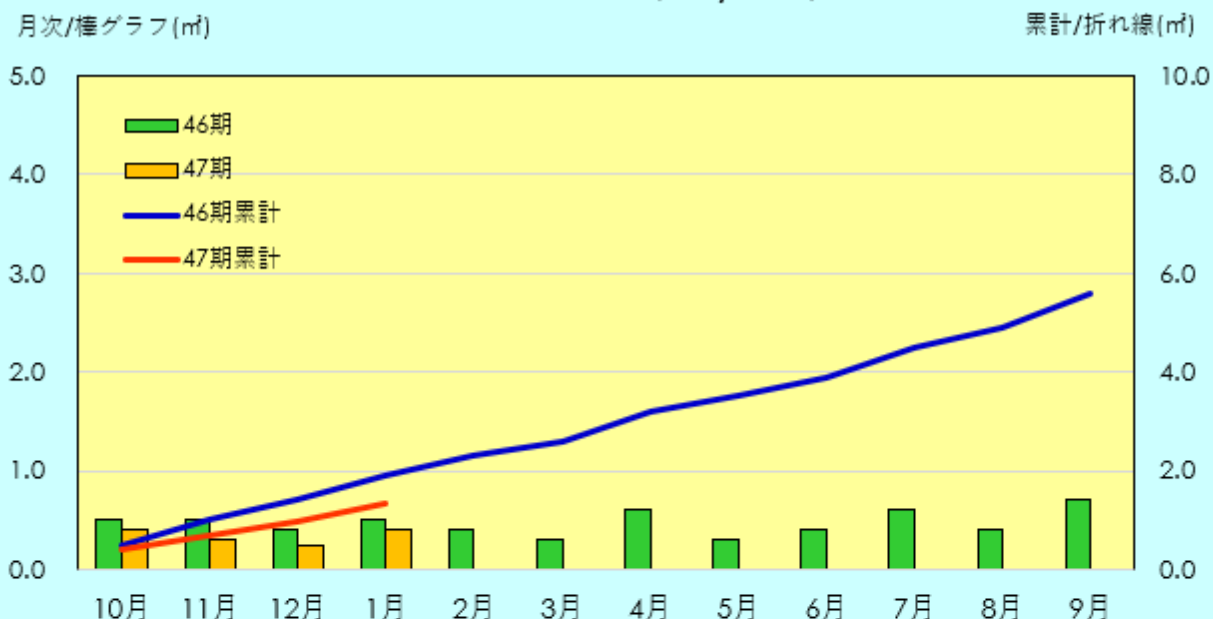
- Scope 1：該当なし
- Scope 2（他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出）
- Scope 3（事業者の活動に関連する他社の排出）



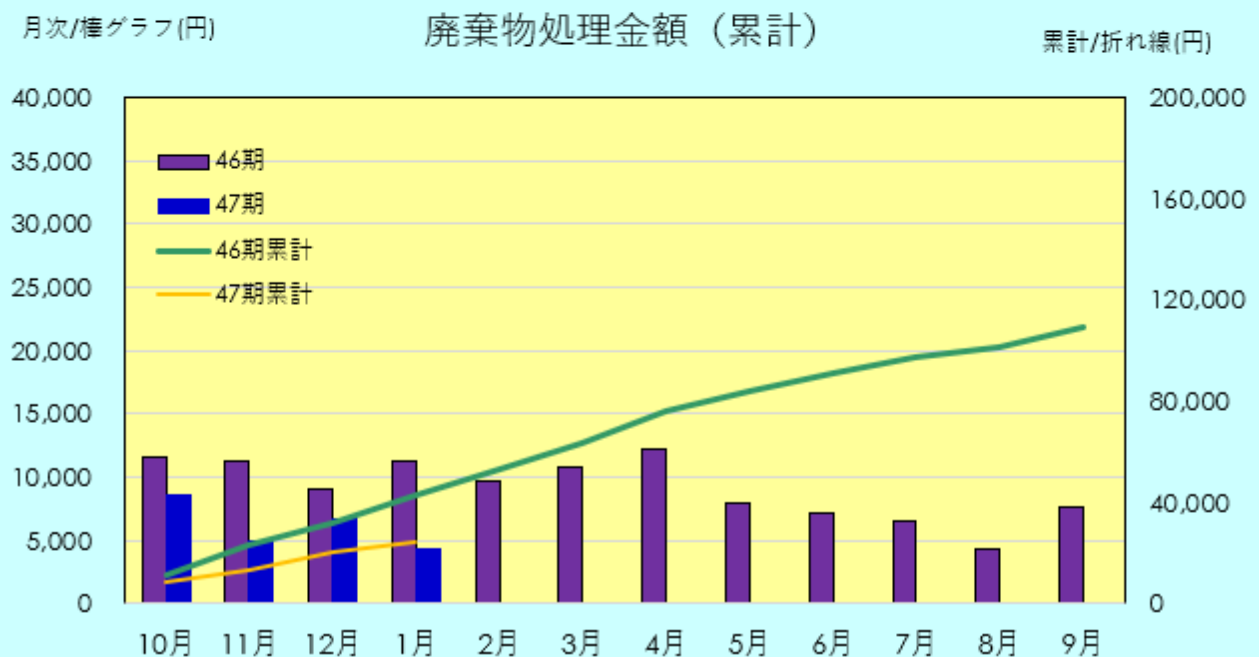
一般廃棄物 (SSD/本社)



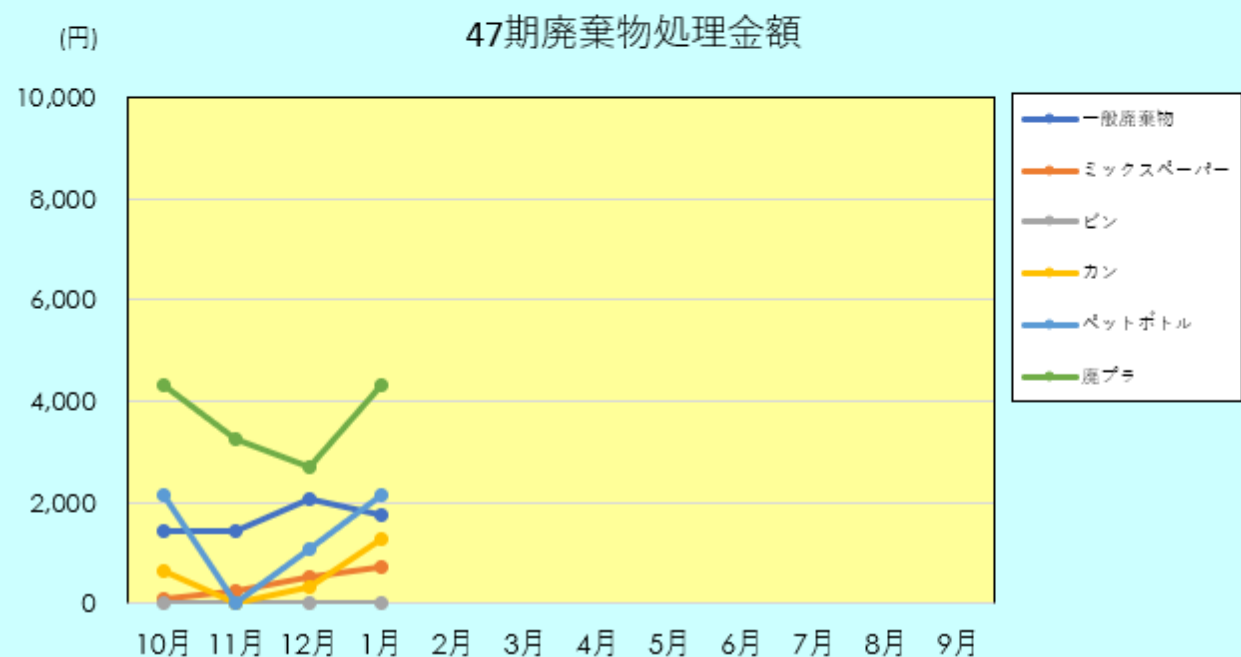
一般産業廃棄物 (SSD/本社)



廃棄物処理金額 (累計)



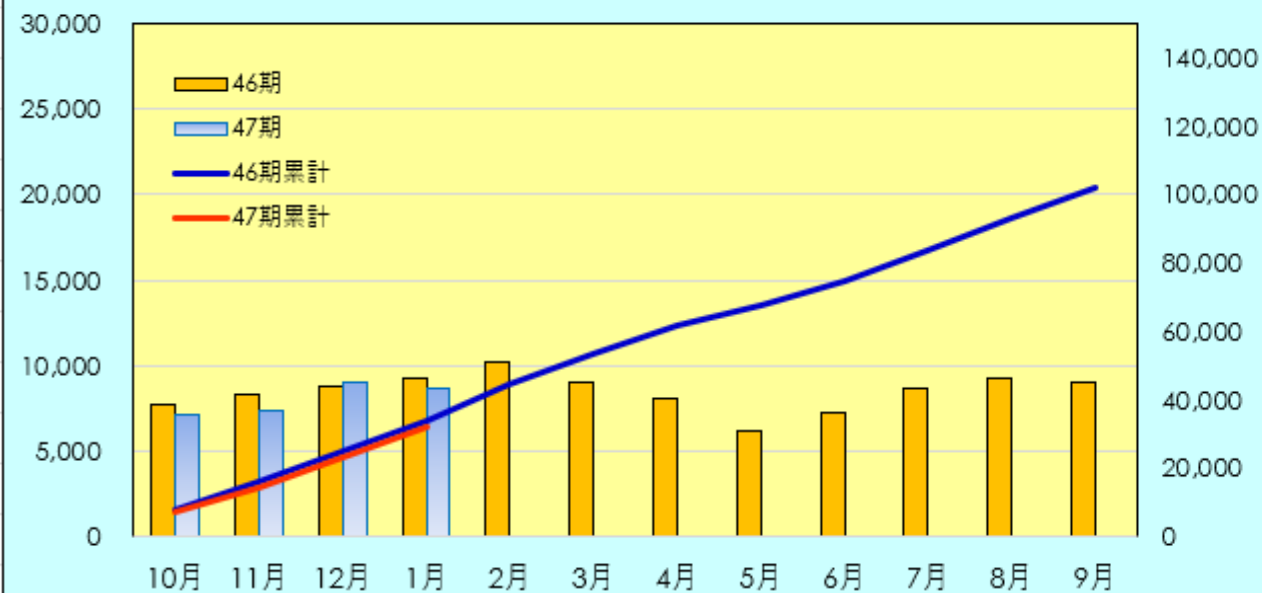
47期廃棄物処理金額



電力使用量 (SSD/本社)

月次/棒グラフ (kwh)

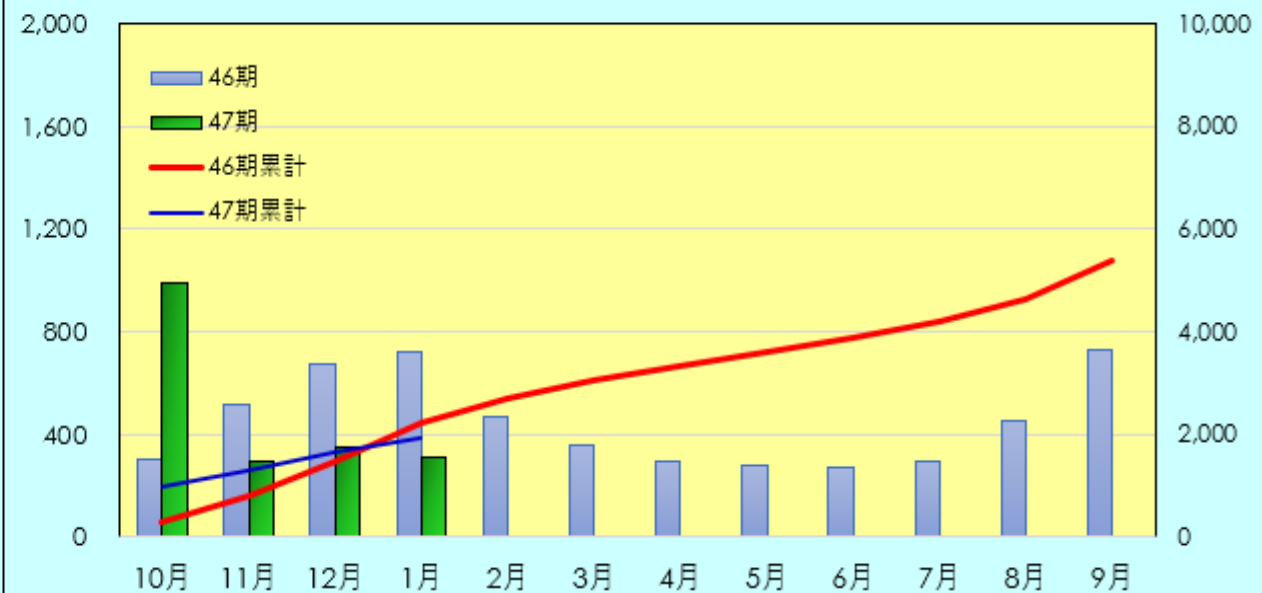
累計/棒折れ線 (kwh)



電力使用量 (SSD/関西営業所)

月次/棒グラフ (kwh)

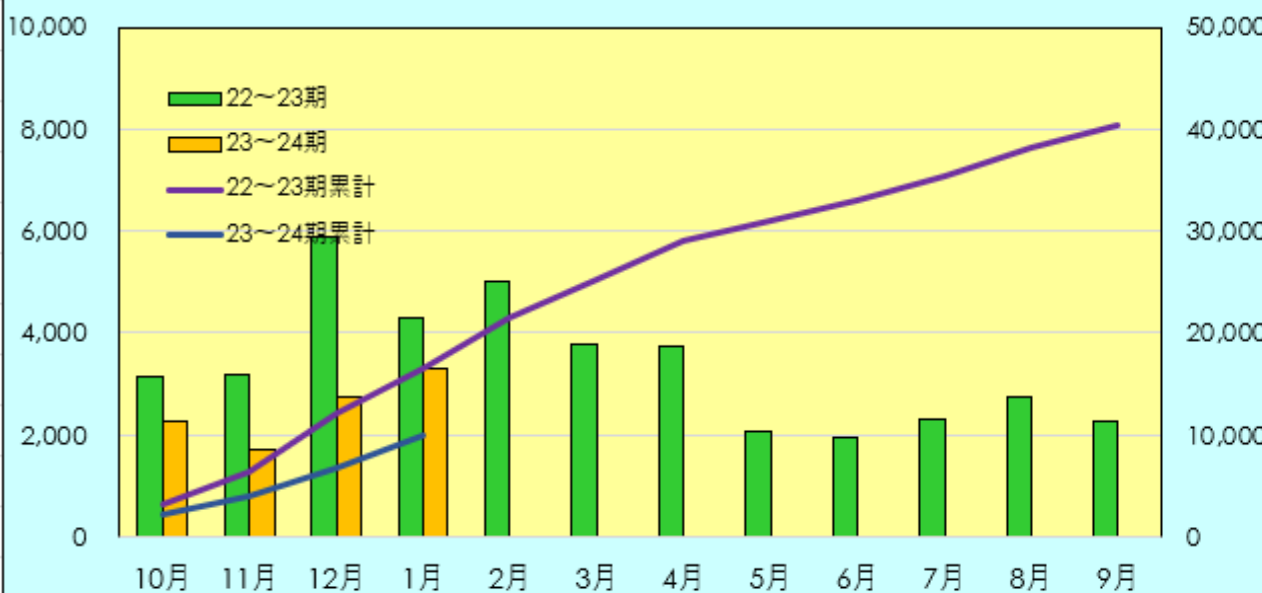
累計/棒折れ線 (kwh)



電力使用量 (SKW/朝日工場)

月次/棒グラフ (kwh)

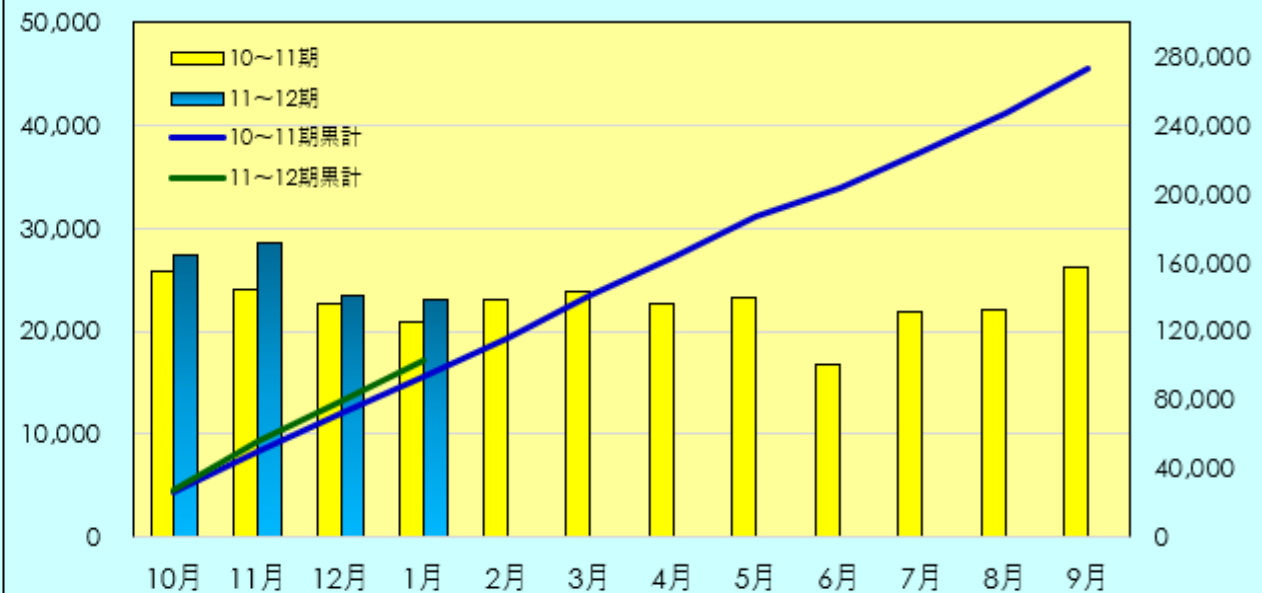
累計/棒折れ線 (kwh)



電力使用量 (CSI)

月次/棒グラフ (kwh)

累計/棒折れ線 (kwh)



ESG Report (地域貢献とワーク・ライフ・バランス)

今月のTOPICS

「サンシングループ経営事業報告会2025」が開催されました！

2025年2月13日に、毎年恒例のサンシングループ経営事業報告会が開催されました。

LIVE配信は、サンシン電気本社（東京）、サンシン電気関西営業所（大阪）、新光和株式会社（千葉）、三新電気香港有限公司（香港）、CEBU SHIN KOWA,INC.（フィリピン・セブ島）等のサンシングループ各拠点及びテレワーク拠点等で視聴されました。

経営事業報告会では、グループ各社の経営分析結果やプロジェクトの進捗報告および2027中期経営戦略・計画（**もう一歩、上へ with アニマルスピリッツ！**）が示されました。この1年間に新たに加わったスタッフの紹介も行われました。

グループの目標を達成し、躍進するため、会社や国の壁を越え、ひとつのサンシングループのメンバーとして一人一人の力を合わせて、一致団結して進んでいきましょう！

活動報告

- ①地域貢献活動
- ②ワーク・ライフ・バランスへの取り組み
- ③人財育成への取り組み

地域貢献活動

- 地域雇用の促進
- 地域清掃の実施（1月参加人数：延べ4名）
- ハンディキャップのある方々の自立を目指すお弁当宅配センターから会議用お弁当を購入
- インターンシップ実習生の受け入れ（日本、中国、マレーシア）
- 近隣の小中学校へ新聞を寄贈
- 企業メセナとして日本のワインや日本酒を購入（ミタスライフ）
- 飼い主のプロを育てる「ドッグライフアカデミー」を創設（ミタスライフ）

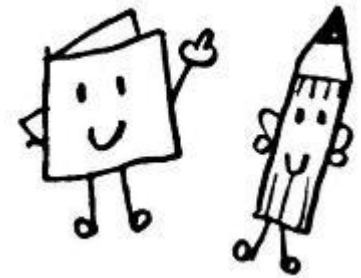


ワーク・ライフ・バランスへの取り組み

- 育児休業中も休業前のほぼ半額の給与支給。行政と併せてほぼ全額受給可能（累計実績5名）
- 育児短時間勤務中も、通常と同額の給与支給（累計実績6名）
- こども手当の支給（中学生未満）
- ご家族の急な病気やご家庭の事情、社会情勢に合わせて、在宅勤務又はテレワークが可能
- リフレッシュ勤務制度（勤務間インターバル制度）の導入
- 時間単位の有給休暇取得制度の導入
- 年2回実施の人事考課にて、ご両親または20歳以下の子供を扶養している社員への加点実施
- 勤続表彰者への特別休暇の付与及び記念品を贈呈
- 毎年1回、全社員対象に健康診断を会社負担で実施
- 東京都の「感染症対応力向上PJT」に参加し、コースⅠ（感染症理解のための従業者研修）達成（2016年1月）、コースⅡ（感染症BCPの策定）達成（2017年12月）⇒2020年8月「感染症BCP」を新型コロナウイルス感染予防対策も含め更新！
- 全国健康保険協会東京支部より「健康優良企業・銀の認定証」取得（2024年5月更新）⇒8年連続！
- 経済産業省・日本健康会議より「健康経営優良法人2021（中小規模法人部門）」の認定取得（2017年～2021年）
- 東京都より「スポーツ推進企業」、スポーツ庁より「スポーツエールカンパニー」の認定4年連続取得（2017年～2020年）
- メンタルヘルスケアの一環として従業員用オンライン相談フォームを設置（海外拠点からも投稿可能、匿名でも投稿可能、秘密厳守）

人財育成への取り組み

- ▶ 社内にサンシン大学（SSU）を設置。経営・法務・税務・情報セキュリティ・新製品紹介・ビジネス英会話・健康促進法・eラーニング等の講義を開講（World-wideでSkype配信実施。就業時間内に開講。会社が費用負担）
- ▶ サンシングループ石井代表と選抜メンバーによる「CSV研究会」を開催中
- ▶ サンシン大学への出席実績は、年2回の人事考課で加点対象
- ▶ 自己啓発支援制度により、MBA/MOT取得や資格取得を積極的に支援
- ▶ 簿記、ビジネス実務法務検定、TOEIC・英検等の取得により職能給UP
- ▶ 他社での技術研修、経理実務研修等を実施
- ▶ 年に1度、好業績を残した社員に対して社員表彰を実施
- ▶ “情報共有システム（Intelligence Shared Systems）”の活用により、日々PDCAP’を全社で共有し、TOP MANAGEMENTとの直接のコミュニケーションが可能
- ▶ 一般社団法人ICTマネジメント研究会による「学生懸賞論文」の実施（毎年開催）



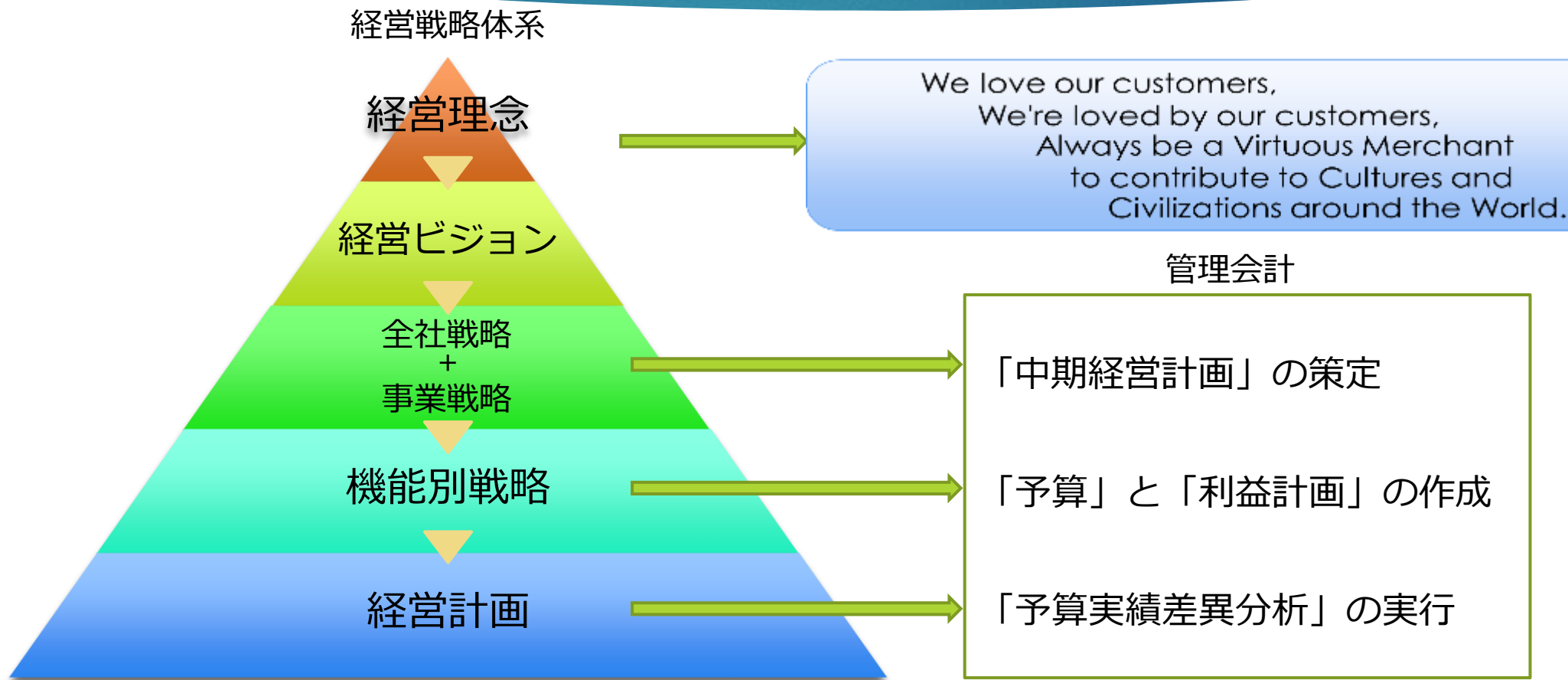
サンシングループの経営理念とCSR

We love our customers,
We're loved by our customers,
Always be a Virtuous Merchant
to contribute to Cultures and
Civilizations around the World.

サンシングループのCSRは、経営理念を全役員・全従業員が共有し、100%のコンプライアンスを大前提として、企業活動の中で経営理念を実践していくことです。

コンプライアンスの基礎となる品質マネジメント・マニュアル及び環境マネジメント・マニュアルを策定・導入し、サステナブルな企業として永続的に電機業界及び社会の発展に貢献して参ります。また、ステイクホルダーとの信頼関係の構築を通して、社会の公器として企業の社会的責任（CSR）を果たして参ります。

経営戦略体系と管理会計のかかわり



サンシングループの社会的責任

サンシングループは、企業はステイクホルダーをはじめとする社会全体と共存して繁栄し、社会的責務を伴う存在であると考え、以下の取組みを実施しています。

■ コーポレートガバナンス

経営者がコンプライアンスに準じた行動をしているか、コーポレートガバナンスにより、内部の業務監査を行っています。

■ CSR及び環境経営（ESG）

サンシングループではCSRに環境経営、品質保証、危機管理などの要素を含め、ホームページで活動内容を発信しています。特に環境経営はISOなどの環境マネジメントシステム（EMS）と連携した活動を実施しています。

コーポレートガバナンスと機関の役割



出所：石井 宏宗[2019]『わかりやすい！社長が教える経営学』創成社、13ページ。

CSRの基本的要素



CSRの新たな要素



出所：石井 宏宗[2019]『わかりやすい！社長が教える経営学』創成社、14-16ページ。

サンシングループの企業行動基準

サンシングループの倫理法令遵守企業行動基準は、「経営理念」を実践するために、企業倫理とコンプライアンスの観点から、基本的な姿勢を以下の通り定めています。

1. 私たちは、常に社会人としての自覚を持ち、高い倫理観に基づき、社会的良識に従って行動します。
2. 私たちは、あらゆる企業活動の場面において、関係法令および社内規定はもとより、利害関係者と取り交わした契約や約束を常に遵守し、全ての企業活動が正常な商慣習と企業倫理に適合したものになるよう努めます。
3. 私たちは、あらゆる企業活動の場面において、全ての人の基本的人権と個性を尊重し、オープンなコミュニケーションに努めます。
4. 私たちは、全ての利害関係者に対し、誠実に接するとともに、公平・公正かつ透明な関係を維持し、フェアな取引を行います。
5. 私たちは、会社の正当な利益に反する行為や会社の信用・名誉を損ねる行為を一切行いません。

サンシングループのマネジメント・コントロール・システムズ

サンシングループは、経営戦略達成のため、「アカウントティング・システム（財務的：定量的管理）」と「コントロール・システム（非財務的：定性的管理）」という2つのシステムから成るマネジメント・コントロール・システムズを導入しています。

このマネジメント・コントロール・システムズの「コントロール・システム」の基軸となるものとして、当グループ独自の品質マネジメント・マニュアルがあります。この品質マネジメント・マニュアルに基づき、ISO9000シリーズに準拠した品質方針、および環境マネジメント・マニュアルに基づき、ISO14001やエコステージなどの環境方針を策定しています。これらの方針に従い、コンプライアンス・品質・環境・地域貢献・人財育成等のCSR活動に努めています。



サンシングループのマネジメント・コントロール・システムズ

サンシングループでは、形式知化された業務をルール化し、業務フローと業務マニュアルを策定しています。

■ マネジメント・システム

マネジメント・システムにより業務を標準化し、企業活動に安定した品質をもたらしています。

■ 5W2HとPDCA→P' サイクル

PDCA→P' サイクルは計画策定のPlan、計画を実行するDo、計画と実行の差異を評価するCheck、評価から修正と改善を行い次のPlan(P')につなげるActionから構成されます。サンシングループでは情報共有システムなどを活用して、5W2Hを明示し、プロセスの進捗を可視化/共有しています。

マネジメントシステムの基本構成

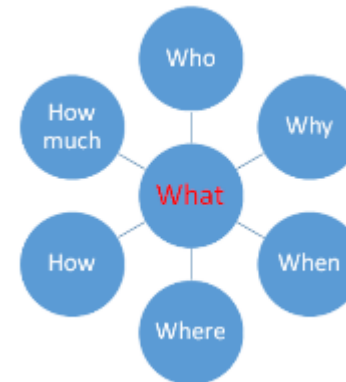


マネジメントシステムのレビュー



出所：石井 宏宗[2019]『わかりやすい！社長が教える経営学』創成社、48ページ。

ビジネスの5W2H



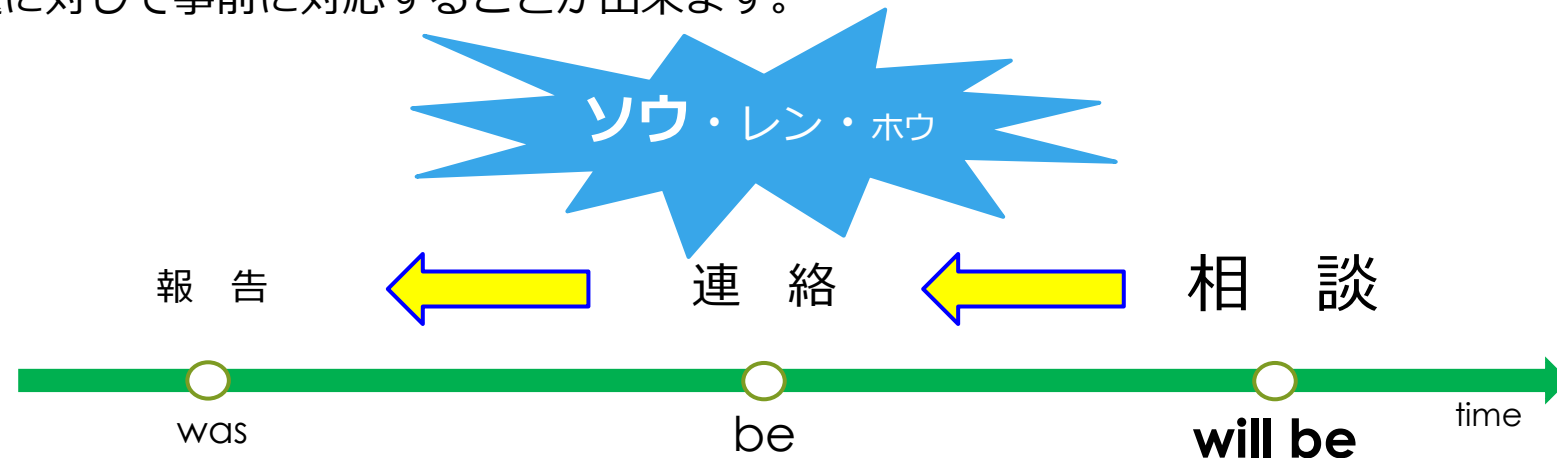
PDCA→P' サイクルの概念



出所：石井 宏宗[2019]『わかりやすい！社長が教える経営学』創成社、42ページ。

未来形から問題を解決するソウレンホウ

サンシングループでは悪い問題は過去形になる前に潰すことが重要と考え、一般的に言われるハウレンソウ（報告・連絡・相談）ではなく、ソウレンホウ（相談・連絡・報告）を励行しています。ソウレンホウにより、過去形（報告）ではなく未来形（相談）と現在形（連絡）の情報を共有し、予測される問題に対して事前に対応することが出来ます。



出所：石井 宏宗[2011]『経営とは生きること -企業家に求められる3つの視点-』税務経理協会、166ページ。



編集
後記

SSD, 営業管理課 Y.Y.

そろそろ花粉の季節となります。今年の飛散量は東北地方を除いて例年より多いそうで…。また、ティッシュの手放せない日々がやってきそうです。花粉の影響はストレスや集中力の低下を招きますので、ムリせず、頑張りすぎる事の無いように日々過ごしてみましょう。